

第49回 大阪市路上喫煙対策委員会 会議要旨

1. 日 時 令和7年6月17日（火）10時00分～12時00分

2. 場 所 環境局第1・2会議室

3. 出席者

(委 員)

青木委員長、小谷委員長代理、佐々木委員、佐野委員、谷内委員、玉川委員

(大阪市)

井原環境局長、井上理事兼エネルギー政策室長、池田事業部長、楠本事業部路上喫煙対策担当課長、甲藤健康局健康推進部受動喫煙防止対策担当課長、木村危機管理室危機管理課長、上井消防局予防部予防課長

(その他)

砥石大阪市PTA協議会副会長

4. 議 題

(1) 路上喫煙対策に関する取組状況について

(2) 今後の路上喫煙対策について

5. 議事要旨

- ・ 路上喫煙対策に関する取組状況についての説明。
- ・ 今後の路上喫煙対策について説明のうえ、議論を行った。

<主な意見質問等>

(路上喫煙対策に関する取組状況について)

- ・ 路上喫煙が禁止されている区域について、市民等がわかりやすいように周知をしてもらいたい。
- ・ 大阪市内全域が路上喫煙禁止であることについて、大阪市民の認知度は高いが、観光客など来阪者の認知度は低いと思われるので、来阪者への対策を強化する必要がある。
- ・ 公設喫煙所の管理運営について、閉鎖型喫煙所の供用時間の延長を検討してほしい。
- ・ 公設喫煙所の整備にあたっては、屋外開放型喫煙所の設置を増やしてほしい。
- ・ 路上喫煙防止指導員等について、今後の検証結果も踏まえたうえで、体制強化に向けて引き続き取り組んでももらいたい。
- ・ 過料徴収等の啓発指導にあたっては、マニュアル等を利用し均一化を図ってもらいたい。

(今後の路上喫煙対策について)

- ・ 検証の結果に基づいて、路上喫煙対策の優先度が高いエリアに分煙環境を整備する場合は、公設喫煙所の整備も視野に入れて取り組んでほしい。
- ・ インバウンド対策など観光客への周知強化にあたっては、ホテル等にも広報していただきたい。
- ・ 万博閉幕後も、大阪市にはインバウンドなど観光客が多数訪れると思うので、継続的に広報などの対策を実施していく必要がある。
- ・ SNSの活用については、今後Instagramの活用を検討してほしい。